

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

11月号 (No70)

2010年11月1日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://gunma.kenren-coop.jp/>

Eメール: mail@gunma.kenren-coop.jp

第42回群馬県生協大会を開催

10月21日(木)

第二部で賀川豊彦の思想と実践を、賀川豊彦記念・松沢資料館 加山久夫館長が講演

第42回群馬県生協大会が10月21日(木)、群馬県公社総合ビルホールで開催され、会員生協の組合員・役職員など221名が参加しました。

第一部の式典では、市川幸子実行委員長・中嶋源治県連会長の主催者挨拶に続き、来賓を代表して群馬県生活文化部消費生活課野本守利課長、JA群馬中央会・各連合会参事高橋清共通役員室長から祝辞をいただきました。次いで団体表彰(7生協14団体)と永年勤続表彰(30年勤続28名・15年勤続43名の役職員)が行われ、



中嶋源治会長理事

中嶋会長から表彰状が贈られました。

第二部では賀川豊彦記念・松沢資料館館長加山久夫先生をお招きし、「協同組合の原点を見つめて～賀川豊彦の思想と実践に学ぶ～」と題して講演会を行いました。講演に入る前に上映した「愛と協同」(DVD:15分)や、賀川豊彦の思想や業績を通して協同組合の原点について考えることは、国際協同組合年を間近に控えタイムリーな企画となりました。



講演する加山久夫館長

参加者からは、「多くのことを成し遂げた賀川豊彦の偉大さを感じた。」「生協の必要性・重要性が分かった。」「“生協の父”と呼ばれる意味が良く分かった」などの感想が寄せられました。

《ご来賓の皆様》

群馬県生活文化部消費生活課長	野本守利様
群馬県農業協同組合中央会・各連合会参事・共通役員室長	高橋清様
中央労働金庫群馬県本部副本部長	大塚良貞様
公益財団法人生協総合研究所研究員	松本進様
富士重工業群馬製作所生活協同組合専務理事	剣持隆様
群馬県高齢者生活協同組合理事長	小野誠昭様
上毛共済生活協同組合理事長	戸塚一二様



(上)野本守利消費生活課長
(左)高橋清共通役員室長

参加者から寄せられた感想を紹介します(女性協機関紙「風」から転載)

講演が私の心をゆさぶり続けています

笠原綾子さん(はるな生協:路上生活者支援実行委員会)

さまざまな生協関係者の地道な活躍が認められ表彰を受けた団体の中でも、若い人たちの多いのに安堵し、喜ばしく感じられた第一部(式典)でした。

私は第二部の記念講演に期待をもち参加しました。

それは、私がまったく若い頃に聞いたことのある賀川豊彦先生のお名前を見たからです。キリスト教の牧師さんということだけの覚えでした。

講師加山久夫先生の講演をお聞きしてから、その思想と実践のお話は、今でも私の心をゆさぶり続けています。

恥かしながら著書の一冊も読んでいないので、これから読まないといけないとの思いで、いっぱいになっています。



今、世界中いたるところで格差が広がり、人間の命が軽んじられている現実、これはおかしい、これではいけないと考えている人達が大量にいること、その思いは決して少数派ではないのだと、光を与えてもらった気持ちでいっぱいです。

私たちは、路上生活者へ『おにぎりのみそ汁』を提供しているグループです。この活動が一年半つづき、路上生活者になることを余儀なくされてしまった人たちと、少しでも結びつきができたように思われる昨今です。

世間には、この活動を冷ややかな目で見ている人たちがいるのも、残念ながら現実です。講演をお聞きして、仲間の一人は言いました、「これですっきりした」と。自信を持ってこの活動に向かっていくことに確信をもてたのです。

慈善活動だけではなく、人間が平等に生きていける社会の仕組みを、ひとりひとり手をつなぎながら作っていくことの大切さを再確認し、くじけそうになっていた私にむち打ってくれた講演でした。本当に良かったです。ありがとうございました。

尚、この場を借りて、私どもの活動に対して、物心両面の協力をして下さっている多くの方々に感謝を申し上げます。

県民ネットワークが食の現場探求隊を開催 10月12日(火) 日本生協連商品検査センターと(独)農水省消費安全技術センターを見学 ～食の安全を守る「科学の現場」を探求する～をテーマに

ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク（代表：中嶋県連会長）は、群馬県との協働事業である「第6回食の現場探求隊」を開催しました。今回は、日本生協連商品検査センターと独立行政法人農林水産省消費安全技術センター（FAMIC）を見学しました。見学には、公募による一般県民25名、群馬県食品安全課と県民ネットワークから13名の38名が参加しました。

日本生協連商品検査センターでは、生協の食の安全に関わる取組みや商品検査の取組みについて説明を受け、参加者との意見交換を行いました。その後、グループに分かれて商品検査センターの見学を行い、参加者の質問に丁寧に答えていただきました。参加者のアンケートでは、生協や生協の商品に対する信頼感が一層高まったとのご意見が多数寄せられました。

独立行政法人農林水産省消費安全技術センター（FAMIC）では、食品、飼料、農薬などの検査の様子を見学し、食の安全に関する貢献などについて講演をお聞きしました。

(左) 日本生協連商品検査センターで説明を受ける参加者



(右) FAMICの見学の様子



前橋消団連が国民生活センターなどを見学

10月5日(火)

前橋市消団連は10月5日(火)、視察研修を開催し、独立行政法人国民生活センター相模原事務所(相模原市)と宇宙航空研究開発機構(JAXA:ジャクサ)・宇宙科学研究所相模原キャンパス(同)を見学しました。

近年、情報化、グローバル化、少子高齢化などの急速な進展により、消費者の取り引きや商品・サービスの安全性など、国民生活をめぐる問題も多様化・複雑化しているなかで、消費者が安全で安心な生活を営むうえで、信頼性の高い情報が求められています。(独)国民生活センターでは、DVDでセンターの役割や活動などについて説明を受け、総務部の村島二郎氏の案内で施設内を見学しました。商品テスト室では、良く知られている蒟蒻ゼリー、ラドン・ラジウム温泉用鉱石、電子タバコ、防犯ブザー、防災ずきん、自転車のチャイルドシートなどのテストの様子や結果について詳しく説明を聞きました。(写真右)



JAXA宇宙科学研究所相模原キャンパスでは、展示場に並んだ衛星などのたくさんの模型を見ながら、日本の宇宙科学発展の歴史や現在進行中のプログラムについてスタッフから説明を受けました。話題の小惑星探査機「はやぶさ」の再突入カプセルは7月に特別公開されたあと、“全国行脚”に出発して見られませんでした。一般見学者は立ち入ることのできない、科学衛星の組み立てや総合試験などを行

うクリーンルームや、振動・衝撃、熱・真空、電波などの宇宙環境を作り出してテストを行う環境試験棟を見学し、“科学衛星技術は日本が世界一”という説明に皆納得し、密度の濃い研修となりました。(写真左)

第54回群馬県消費者大会が開催されました

10月26日(火)

第54回群馬県消費者大会(実行委員長:中嶋源治県連会長)が10月26日(火)、群馬県勤労福祉センターで開催され、18団体から113名が参加しました。



大会では中嶋源治実行委員長のあいさつに続き、群馬県生活文化部消費生活課野本守利課長から祝辞をいただきました。第一部は、八田直樹県消団連事務局長から基調報告、群馬県への要請結果、市町村消費者行政調査結果等の報告が行われました。県消団連副会長の坂本棟男さんから群馬県レジ



野本守利消費生活課長

袋削減推進協議会の状況報告に加え、「大会の総意で、レジ袋無料配布中止の実現を願っている旨を決議したい」との補足提案があり、議案の提案と共に確認されました。続いて宮入敦子実行委員(新日本婦人の会群馬県本部)から特別決議「子宮頸がんワクチン、肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン接種の公費助成を求める決議」が提案され、満場の拍手で確認されました。

第二部の記念講演では、群馬県生活文化部消費生活課係長菅谷真佐春氏から「群馬県の消費者行政と消費者被害事例」をテーマにご講演をいただきました。地方消費者行政活性化基金を活用した群馬県の消費者行政活性化の取り組みや、消費者被害防止対策、消費者相談の充実・被害救済の取り組みなどについて、サバンの肉食獣や草食動物たち、それに公園管理事務所などを登場させ、大変分かりやすく講演して下さい、会場との意見交換も行い理解を深めることができました。



菅谷真佐春係長

お知らせ

ぐんま食育フェスタin富岡

主催：群馬県・富岡市

2010年11月21日(日) 8時45分～15時

会場：富岡市立富岡小学校・富岡公民館

富岡市富岡1359

●食育セミナー

講演会「家族でいただきます～共に食べる経験と子どもの育ち～」

講師 外山紀子先生 (津田塾大学学芸学部国際関係学科准教授)

【場所時間】富岡公民館 13:30～15:00(受付開始13:15)

【募集人数】80人

【申込方法】住所、氏名、性別、年齢、電話番号を郵送、電話、FAX、電子メールのいずれかで、群馬県食品安全課まで。(託児希望は人数、年齢も)

●「楽しい食卓」フォトコンテスト

●親子の食育体験教室

(先着親子12組)

●各種団体・企業によるブース出展

●学校給食コーナー

●食育ステージ

●スタンプラリー

お問い合わせ

■群馬県健康福祉部食品安全課

〒371-8570 群馬県前橋市大手町 1-1-1

TEL : 027-226-2427 FAX : 027-221-3292

E-mail : shokuanze@pref.gunma.jp

<http://www.pref.gunma.jp/shokukaigi/index.html>

ぐんま食の安全・安心県民ネットワークも多くの団体と共に後援しています

●●● 県連便り ●●●

県連活動日程

- 11月 1日 県連事務局会議、県消団連事務局会議
食品安全県民会議
- 2日 地域語部の会
- 4日 ハイヤー協会懇談会、県消団連幹事会
- 5日 女性協三役会議
- 9日 組織部会、消費者まつり実行委員会
- 10日 地連大規模災害対策協議会、女性協連
営委員会
- 11日 地連男女共同参画懇談会
- 12日 全国消費者大会
- 18日 県連第4回理事会、
- 19日 都県連事務局会議
- 21日 ぐんま食育フェスタ in 富岡
- 22日 県消費者行政懇談会
- 25日 J A赤城たちばな女性部との交流
- 29日 県消費者ネットワーク群馬
運営委員会
- 30日 地連運営委員会

第3回県連理事会報告

日時 2010年9月16日(木) 10時30分～

場所 全労済群馬県本部「大渡ホール」

議事及び内容

報告事項

1、一般経過報告

2、特別報告

3、女性協議会・会員生協報告

協議事項

1、臨時総会の結果とその後の対応

2、2010年度生協大会・消費者まつりの進め方

3、消費者行政課題に係る取組み

4、食品安全の強化に係る取組み

5、県連災害対策について

6、地球温暖化防止の取組みについて

7、その他